

色別に!

ビンを捨てる時は色によって分別するヤン。

フタは外して、フタも分別してね。

資源をリサイクルできるよにルールを守ろう! 詳しくは、各地域の「ごみの分け方・出し方」を確認するヤン!

ビン以外のガラス類や、農薬などが入っていたビンは、燃えないごみA類で出しましょう。

茶色

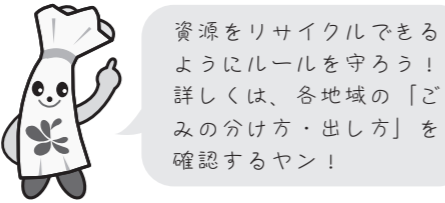
無色透明

それ以外の色

- #### ◆ビンの出し方
- ①ふたなどを外す
 - ②中を洗う
 - ③色ごとに回収コンテナに入れる

◆ご注意ください!

ビン以外のガラス類や、農薬などが入っていたビンは、燃えないごみA類で出しましょう。



ジュースやお酒、化粧品や薬などのビンを集積所に捨てる時は、無色の色のビンの3種類に分け、収集日にそれぞれの回収コンテナに入れます。※回収コンテナの色は地域によって異なります。



可燃ごみ搬出量

現在、三重県の民間ごみ処理業者へ委託して焼却処分しています。ごみの量に応じてごみ処理費用を負担することになりますので、ごみの分別や減量にご協力ください。

測定月	収集量
令和4年1月分	979t
令和5年1月分	987t (前年比8t増)

教育長室から 未来を創る人を育てる——上原 重治

令和4年10月に、市民大学「たかしまアカデミー」を開校しました。たかしまアカデミーは、地域を学びの場とし、多彩な講師や地域の人々との関わりの中で、主体的・探究的に学ぶ新しい生涯学習の機会と考えています。1年目の「地域を知り、つながる講座」に、25人の受講生が学びの第一歩を踏み出しました。市民大学「たかしまアカデミー」が、学んだことを社会のために役立てる人育ての場となるよう、講座の内容を充実させていきたいと考えています。

また、これまでから「小中一貫教育」を縦のつながり、「地域とともにある学校づくり」を横のつながりにして、「つながり響き合う教育」を推進してきました。なかでも、「地域とともにある学校づくり」では、平成30年度から市内すべての小中学校に学校運営協議会を設置して、学校と地域が育てたい子ども像や目指すべき教育の未来像をともに考え、必要な学校支援については、学習支援や環境整備、登下校の見守りなど、地域学校協働活動として一体的に進めています。

これらの活動の中で、このたび高島学園の学校運営協議会と地域学校協働活動の取り組みが高く評価され、文部科学大臣表彰を受賞しました。

新型コロナウイルス感染拡大から3年、人との距離感や他者との関わり方が大きく変化している中、信念として意識し続けているのは「つながりのなかで人を育てる」ということです。

今後とも、人と人、人と機会をつなぐ施策を工夫して、高島の未来を創る人を育てていきたいと考えています。ご理解、ご協力をお願いします。

令和5年2月号掲載の「つながり響き合う教育」もぜひご覧ください。

コロナ政策の転換を迎えて

先日、令和4年度高島市総合教育会議を開催し、教育長をはじめ教育委員の皆さまにお集まりいただき、教職員の時間外勤務の削減に向けた働き方改革について、市の取り組み状況や成果、今後の課題等について情報共有と意見交換をさせていただきました。

教育現場の現状を伺いますと、児童生徒に対する日々の細やかな健康観察をはじめ、欠席者や感染者が出た場合の連絡や学級閉鎖等の措置、また、その他にもICT機器を活用した情報化への対応など、教職員に求められる業務は実に多様であり、改めてコロナ禍が教育環境に与えた影響の大きさを痛感させられたところです。

さて、そうした中、政府では新型コロナウイルスの感染症法上の扱いを2類相当から季節性インフルエンザと同等の5類へ引き上げることが正式に決定され、今年の5月8日から実施すると発表されました。5類への移行に伴い、4月以降のワクチン接種についてはこれまでどおり無料接種を継続し、年1回程度の接種とする方針が示されましたが、マスク着用については、5類への引き下げに先立ち3月中旬にも個人の判断にゆだねる方向での検討がなされており、同時に卒業式でのマスクについても「着用しないことを基本としたい」との発表もあり、教育委員の皆さまにもご意見をお聞きしたところであり、

市としてもこうした国の動向をしっかりと見極めたうえで、今後とも適切に対応してまいりたいと考えております。

福井正明
市長雑記



安全安心

交通事故発生状況

高島警察署 ☎(22)0110 (令和5年1月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	4件	-2件
死者数	1人	0人
傷者数	3人	-7人

発生場所 件数

マキノ	1件
今津	1件
朽木	0件
安曇川	1件
高島	1件
新旭	0件

※概数

滋賀県警Facebook
最新情報はこちらから

火災・救急・救助件数

通信指令課 ☎(22)1234 (令和5年1月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	0件	0件
車両	0件	0件
林野	0件	0件
その他	0件	0件

救急 件数 累計(1月~)

交通事故	9件	9件
一般負傷	35件	35件
急病	208件	208件
その他	23件	23件

救助 件数 累計(1月~)

火災	0件	0件
交通事故	1件	1件
水難事故	0件	0件
その他	1件	1件

環境放射線測定結果

原子力防災対策室 ☎(25)8133

1月平均値(平日測定)	前月平均値
マキノ(マキノ支所前駐車場) 0.066 μSv/h	0.061 μSv/h
今津(今津支所車庫付近) 0.043 μSv/h	0.036 μSv/h
朽木(朽木支所前駐車場) 0.062 μSv/h	0.058 μSv/h
安曇川(安曇川支所南側駐車場) 0.045 μSv/h	0.049 μSv/h
高島(高島支所東側駐車場) 0.056 μSv/h	0.053 μSv/h
新旭(高島市役所本館北側車庫付近) 0.047 μSv/h	0.050 μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。
※日本での自然放射線による時間線量の通常値はおおむね0.2μSv/h以下です。